

高等部の紹介

高等部では、小・中学校で培ってきた基礎的・基本的な力を伸ばすと共に卒業後の生活に必要な力を身に付けることを目標にしています。そこで、生徒一人一人の卒業後の生活を見すえ、「進路につながる力・つながっていきける力」を付けるために、生徒の実態に合わせて三つの教育課程を用意しています。いずれの課程も「自ら考え、伝え、行動する力」、「多くの人とのかかわれる力」、「困難をのりこえる力」等の育成に力を入れています。また、各課程とも体験的学習を充実すると共に、Ⅰ課程では学校設定教科「職業」を、Ⅱ課程では教科「職業」を設け、社会生活や職業生活に必要な知識を学んでいます。

<教育課程>

- Ⅰ課程 高等学校普通科に準じた教科のほか、専門教育に関する教科（商業）、自立活動等を行っています。基礎教科や体験的学習の充実と資格習得を重視しています。
- Ⅱ課程 各教科等を合わせた指導（作業学習、生活単元学習、日常生活の指導）を中心に、国語や数学等の学習も行っています。日常生活に生きる力の育成に努めています。
- Ⅲ課程 自立活動や各教科等を合わせた指導（日常生活の指導、生活単元学習）を中心に行っています。特に「人とかかわる力」を伸ばすことに力を入れています。

<主な行事>

- 校外学習（学習グループ、学年で随時）
- 校外宿泊学習（2年）1泊2日
- 修学旅行（3年）2泊3日
- 職場見学、施設見学（1・2年）
- 産業現場等における実習（6月、11月に2・3年で各2週間）
- 校内実習（6月、11月の産業現場等における実習期間中）
- 職場体験学習（1年）
- 就業体験学習（2、3年）
- 進路指導関係行事
- 生徒会活動
- 総合的な学習の時間の活動
- 栃木県障害者スポーツ大会への参加（競技に参加可能な希望者）

<交流及び共同学習>

宇都宮白楊高等学校、宇都宮北高等学校の生徒の皆さんと、主に学校行事を通して交流を深めています。運動会では競技参加・応援・準備を通しての活動、のざわ祭では作業作品の販売等の活動、夏休み中は栃木県障害者スポーツ大会への練習を通して活動を行っています。また、一部の生徒は宇都宮白楊高等学校で食品加工やガーデニングの実習を通して交流を深めています。